

小学4年 国語マスター [改訂版]

番号	内容	ページ	解答	日付	点数	合否
1	4年の漢字①	3	83	/	点	
2	春の詩を読もう	4	84	/	点	
3	4年の漢字②	5	85	/	点	
4	心の動きを伝えよう	6	86	/	点	
5	音読しよう(1)	7	87	/	点	
6	音読しよう(2)	8	88	/	点	
7	4年の漢字③	9	89	/	点	
8	国語ノートの作り方	10	90	/	点	
9	4年の漢字④	11	91	/	点	
10	音読みと訓読み	12	92	/	点	
11	漢字辞典の使い方	13	93	/	点	
12	4年の漢字⑤	14	94	/	点	
13	文章のまとめ(1)	15	95	/	点	
14	文章のまとめ(2)	16	96	/	点	
15	4年の漢字⑥	17	97	/	点	
16	メモの取り方	18	98	/	点	
17	4年の漢字⑦	19	99	/	点	
18	新聞を作ろう	20	100	/	点	
19	4年の漢字⑧	21	101	/	点	
20	案内しよう	22	102	/	点	
21	人物の変化をとらえよう(1)	23	103	/	点	
22	人物の変化をとらえよう(2)	24	104	/	点	
23	4年の漢字⑨	25	105	/	点	
24	手紙を書こう	26	106	/	点	
25	4年の漢字⑩	27	107	/	点	
26	ことわざ・故事成語	28	108	/	点	
27	広告と説明書(1)	29	109	/	点	
28	広告と説明書(2)	30	110	/	点	
29	ローマ字(1)	31	111	/	点	
30	ローマ字(2)	32	112	/	点	
31	4年の漢字⑪	33	113	/	点	
32	本は友達	34	114	/	点	
33	夏の詩を読もう	35	115	/	点	
34	4年の漢字⑫	36	116	/	点	
35	クラスで話し合おう	37	117	/	点	
36	4年の漢字⑬	38	118	/	点	
37	一つの花(1)	39	119	/	点	
38	一つの花(2)	40	120	/	点	
39	修飾語	41	121	/	点	
40	山場のある物語を書こう	42	122	/	点	

小学4年 国語マスター [改訂版]

番号	内容	ページ	解答	日付	点数	合否
41	4年の漢字⑭	43	123	/	点	
42	きみに	44	124	/	点	
43	4年の漢字⑮	45	125	/	点	
44	色さいとくらし	46	126	/	点	
45	「和」と「洋」(1)	47	127	/	点	
46	「和」と「洋」(2)	48	128	/	点	
47	伝え方のくふう	49	129	/	点	
48	4年の漢字⑯	50	130	/	点	
49	文と文をつなぐ言葉	51	131	/	点	
50	4年の漢字⑰	52	132	/	点	
51	感想を伝え合おう(1)	53	133	/	点	
52	感想を伝え合おう(2)	54	134	/	点	
53	4年の漢字⑱	55	135	/	点	
54	秋の詩を読もう	56	136	/	点	
55	4年の漢字⑲	57	137	/	点	
56	目的や形式に合わせて書こう	58	138	/	点	
57	4年の漢字⑳	59	139	/	点	
58	漢字を使って読みやすくしよう	60	140	/	点	
59	4年の漢字㉑	61	141	/	点	
60	冬の詩を読もう	62	142	/	点	
61	百人一首	63	143	/	点	
62	言葉をつなげよう	64	144	/	点	
63	文章の構成	65	145	/	点	
64	4年の漢字㉒	66	146	/	点	
65	数え方(1)	67	147	/	点	
66	数え方(2)	68	148	/	点	
67	インタビュー(1)	69	149	/	点	
68	インタビュー(2)	70	150	/	点	
69	アンケート(1)	71	151	/	点	
70	アンケート(2)	72	152	/	点	
71	4年の漢字㉓	73	153	/	点	
72	同じ読み方の漢字	74	154	/	点	
73	4年の漢字㉔	75	155	/	点	
74	一年間をふり返ろう	76	156	/	点	
75	4年の漢字㉕	77	157	/	点	
76	読書をしよう(1)	78	158	/	点	
77	読書をしよう(2)	79	159	/	点	
78	読書をしよう(3)	80	160	/	点	
79	四年の漢字テスト(1)	81	161	/	点	
80	四年の漢字テスト(2)	82	162	/	点	

1	4 年の漢字①	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
---	---------	--------------	-------------	---

漢字に共通している部分を、部首といいます。れい)紙、線、絵、細、組

漢字をていねいになぞりましょう。(2 点×8 問＝16 点)

	つける 配付	付近 付録		巣 巣箱	巣立ち 古巣
	共に 公共	きょうつうてん 共通点 きょうどう 共同		覚める 覚える	じかく 自覚 みかく 味覚
	がっき 楽器 てっき 鉄器	きよう 器用 きぐ 器具		はたら 働く ともばたら 共働き	ろうどう 労働 じつどう 実働
	くら 倉 こめぐら 米倉	そうこ 倉庫 せんそう 船倉		つつ 包む こづつみ 小包	ほう 包そう ほうたい 包帯

漢字で書きましょう。(5 点×15 問＝75 点)

①	つ しるし 印を ける	②	ふ ざっし 雑誌の ろく 録	③	とも しぜん 自然と い に生きる
④	きょうつうてん さが を探す	⑤	がっき おと の音	⑥	くら とびら あ の扉を開ける
⑦	そうこ い に入れる	⑧	す とり 鳥の ちか に近づく	⑨	おぼ うた 歌を える
⑩	さ め 目を ます	⑪	じかく あに 兄としての	⑫	はたら もの ちち き者の父
⑬	どう きび ろう 厳しい労	⑭	つつ はな 花がらの がみ み紙	⑮	ほう きれいに そうする。

読み方を書きましょう。(3 点×3 問＝9 点)

①	北海道 ゆきまつ の雪祭り	②	どくしょ 読書に 夢中 になる	③	あか 赤い 金魚 か を飼う
---	---------------------------------------	---	--	---	--

3	4 年の漢字②	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
---	---------	--------------	-------------	---

左につく部首を「へん」といいます。れい)紙、線、絵 → 「いとへん」 校、村、林 → 「きへん」

漢字をていねいになぞりましょう。(2 点×8 問＝16 点)

	案内 ず あん 図案	めいあん 名案 どうあん 答案		つた 伝える て つた 手伝う	でんごん 伝言 えきでん 駅伝
	つづ 続ける て つづ 手続き	ぞくはつ 続発 ぞっこう 続行		はいたつ 配達 でんたつ 伝達	たつじん 達人 ともだち 友達
	か 変わる へん か 変化	へんしん 変身 へんけい 変形		だいじん 大臣 か しん 家臣	じゅうしん 重臣 しん か 臣下
	まと 的 もくてき 目的	ぐ たいてき 具体的 じんこうてき 人工的		たね 種 しゅ し 種子	しゅもく 種目 ぎょうしゅ 業種

漢字で書きましょう。(5 点×15 問＝75 点)

①	めいあん う が浮かぶ	②	つづ うんどう 運動を ける	③	ぞっこう しあい 試合を する
④	か いろ 色が わる	⑤	へんか かたち 形が する	⑥	まと や 矢を に当てる
⑦	もくてき き を決める	⑧	つた ことば 言葉で える	⑨	てつだ はは 母を う
⑩	でん せつ のこ 説を残す	⑪	たつじん から て 空手の	⑫	だいじん そうり 総理
⑬	かしん やくめ の役目	⑭	たね すいかの	⑮	しゅもく うんどうかい 運動会の

読み方を書きましょう。(3 点×3 問＝9 点)

①	 伝言 をメモする	②	たいせつ 大切な 友達	③	 四角形 をかく
---	-------------------------------------	---	--	---	------------------------------------

国語ノートには、だいたいの文や言葉をもとに、自分の考えを書いていきましょう。

声に出して読みましょう。(40点×1問＝40点)

四月十五日　こわれた千の楽器

今日のめあて　場面ごとに楽器たちの気持ちを読み取る。

会話に注目して、楽器たちの気持ちを考えよう。

「でも、できないなあ。こんなにこわれてしまっていて、できるはずがないよ。」

↓ あきらめている。「はずがない」はぜったいにできないという気持ち。

「いや、できるかもしれない。いやいや、きっとできる。」

↓ 「できるかもしれない」から、「きっとできる」という強い気持ちに変わっている。

「できた。」「できた。」

↓ あきらめている気持ちから、できてうれしい気持ちに変わった。

友「いやいや」という言葉から、強い気持ちが分かる。

今日のまとめ　楽器たちの気持ちの変化が、「できる。」という言葉の変化で分かった。

音読するときは、その時の楽器たちの気持ちが分かるように読んでみたい。

学習して分かっただいたいのことや、次の学習に生かしたいことなどを書く。

余白を取り、友だちの意見などを、書き加えられるようにする。

「今日のめあて」にそって、学習の中で考えることをはっきりとさせておく。

学習を進めていくうえで大切なことは、線で囲んで目立たせる。



上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10点×2問＝20点)

①	日づけは、どこに書きますか。	右上	左上	右下
②	学習を進めていくうえで大切なことは、どうしますか。	べつのノートに書く。	ほかの文と同じように書く。	線で囲んで目立たせる。

上の文章について答えましょう。(10点×4問＝40点)

①	今日のめあては何ですか。	
②	余白を取るのは、何のためですか。	
③	楽器たちの気持ちの変化は、何から分かりましたか。	
④	今日のまとめには、何を書きますか。	

10	音読みと訓読み	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	---------	--------------	-------------	---

漢字の読み方には「音」と「訓」の二種類があります。「山」という漢字の音読みは「サン」、訓読みは「やま」です。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

「音」は、日本に漢字が伝わったときの中国での発音をもとにした読み方です。→ 筆、柱、波、倉、横、炭
「訓」は、漢字の意味に合った日本語を当てはめた読み方です。→ 筆、柱、波、倉、横、炭

漢字を読んですぐ意味が分かるものや、送りがながつくものは、「訓」が多いです。
送りがなは漢字の読み方をはっきりさせる働きをします。→ 細い、細かい



上の文章について、()に合う言葉を書きましょう。(10 点 × 2 問 = 20 点)

①	漢字の「音」とは、どのような読み方ですか。 ()に漢字が伝わったときの、()での発音をもとにした読み方。
②	漢字の「訓」とは、どのような読み方ですか。 ()の意味に合った()を当てはめた読み方。

漢字の読み方を、音読みならカタカナ、訓読みならひらがなで、書きましょう。(3 点 × 20 問 = 60 点)

例	ガッキ 楽器の音	①	倉の扉を開ける	②	倉庫に入れる
③	目的を決める	④	矢を的に当てる	⑤	変化する
⑥	色が変わる	⑦	すいかの種	⑧	運動会の種目
⑨	ことば言葉で伝える	⑩	はは母を手伝う	⑪	伝説を残す
⑫	め目を覚ます	⑬	あに兄としての自覚	⑭	うた歌を覚える
⑮	関係がない	⑯	うちゅうしごと宇宙の仕事に関わる	⑰	関所を通る
⑱	けがが治る	⑲	くに国を治める	⑳	くに国の政治を考える

()に当てはまる漢字の送りがなを書きましょう。(5 点 × 2 問 = 10 点)

①	あと五分で発表会が始()。 すぐにバレーボールの練習を始()。	②	平野さんと給食当番を代()。 古いくつを新しいくつに代()。
---	--------------------------------------	---	-------------------------------------

質問されたときは、相手の立場に立ち、その人が知りたいことは、どんなことなのかを考えて答える必要があります。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

館内地図

イルカ

ラッコ

ペンギン

休けい所

クラゲ

ねったいぎょ

トイレ

大水そう

熱帯魚

レストラン

売店

出口

お客さん

案内係

えさやりとショーの時間

ラッコのえさやり	10:00	13:00	16:00
ペンギンのえさやり	10:30	14:30	
大水そうでのえさやり	11:00	15:30	
イルカのショー	10:00	13:00	15:00

ショーのいちばん前の列は、水がかかることがあるので注意。

レストラン…正午から午後 1 時は人が多く、行列ができる。

売店…おみやげ、食べ物、飲み物を買うことができます。

休けい所…食べ物を持ちこむことができます。

ペンギンのえさやりを見たいのですが、どこに行けばいいですか。

ペンギンのえさやりは、ペンギンの水そうで見られます。
ねったいぎょ熱帯魚の水そうの前を通って、まっすぐ進んだつき当たりです。
次のえさやりは、午後二時三十分から始まります。

上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 6 問 = 60 点)

①	お客さんはどんな質問をしていますか。	ペンギンのえさやりの時間	ペンギンのえさやりの場所	ペンギンのえさやりの方法
②	お客さんの質問の答えのほかに、案内係が加えて話したことは何ですか。	ペンギンのえさやりの時間	ペンギンのえさやりの場所	ペンギンのえさやりの方法
③	お客さんが質問したのはいつごろですか。	10 時 30 分より前	10 時 30 分から 14 時 30 分の間	14 時 30 分より後
④	一番多いのは何のえさやりですか。	ラッコのえさやり	ペンギンのえさやり	大水そうでのえさやり
⑤	休けい所では何をすることができますか。	魚にえさをやることができます。	おみやげを買うことができます。	食べ物を持ちこむことができます。
⑥	トイレはどこですか。	レストランと売店の間	休けい所と大水そうの間	休けい所とレストランの間

午前十一時三十分、案内係として次の質問に答えるとき、()に合う言葉を書きましょう。(15 点 × 2 問 = 30 点)

①	イルカのショーは、何時ごろ行けば見られますか。 次のイルカのショーは午後()に始まり、その次のショーは午後()に始まります。 ショーの()の列は、()ことがあるので注意してください。
②	レストランはどこですか。 レストランは、その売店と()の間を通って、まっすぐ進んだつき当たりの角にあります。 ()から午後()は人が多く、()ができるので注意してください。

24	手紙を書こう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	--------	--------------	-------------	---

手紙には、お願いやお礼、案内などいろいろな目的があります。目的に合った内容の手紙を書きましょう。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

手紙の書き方には形式があり、「前文」「本文」「末文」「後付け」の四つに分けて書きます。

「前文」では、書きだしのあいさつと、自分のしょうかいを書きます。

「本文」では、お願いすることと、お願いする理由などを分かりやすく書きます。

「末文」では、相手のことを気づかう文を書きます

「後付け」では、日づけ、自分の名前、相手の名前を書きます。



前文	初めてお便りします。わたしは南小学校の山中ゆまといいます。
本文	今日は、お願いがあって手紙を書きました。 わたしたちは今、日本の着物の歴史について学習しています。 吉田博物館にはそのしりょうがあると聞いたので、館長さんに、クラスみんなでお話をうかがいたいと思っています。 うかがう日時は、ご都合のよいときをお知らせしていただければありがたいです。
末文	おいそがしいとは思いますが、どうぞよろしく願いいたします。
後付け	令和二年十月十五日 南小学校 四年一組 山中ゆま 吉田博物館 館長様



上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 3 問 = 30 点)

①	手紙は、いくつに分けて書きますか。	二つ	三つ	四つ
②	末文ではどのようなことを書きますか。	自分のしょうかい	相手のことを気づかう文	日づけ
③	手紙を書くときの注意点として、正しくないものはどれですか。	形式を守って書く。	ていねいな言葉づかいで書く。	思っていることを自由に書く。

上の文章を参考にして、手紙を書き直しましょう。(30 点 × 2 問 = 60 点)

①	目上の人に対して失礼のない言葉づかいになるよう、手紙を書き直しましょう。 初めて手紙を書くよ。わたしは東小学校四年二組の西川はるなだよ。お願いがあって手紙を書いたよ。
②	「図書館の人」に「きょうりゅう図かん(大竹出版)という本をさがしてもらいたい」という手紙の本文を書きましょう。

アルファベットと aiueo「アイエオ」の組み合わせがローマ字のきほんになります。例)ko「こ」、ku「く」、go「ご」
ローマ字の間の y は小さい「やゆよ」を表します。例)kya「きゃ」、nyu「にゅ」、ryo「りょ」

①	あ a	い i	う u	え e	お o	②	か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko
③	さ sa	し si	す su	せ se	そ so	④	た ta	ち ti	つ tu	て te	と to
⑤	な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no	⑥	は ha	ひ hi	ふ hu	へ he	ほ ho
⑦	ま ma	み mi	む mu	め me	も mo	⑧	や ya		ゆ yu		よ yo
⑨	ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro	⑩	わ wa		を wo		ん n
⑪	が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go	⑫	ざ za	じ zi	ず zu	ぜ ze	ぞ zo
⑬	だ da	ぢ di	づ du	で de	ど do	⑭	ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo
⑮	ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po	⑯	きゃ kya		きゅ kyu		きょ kyo
⑰	にゃ nya		にゅ nyu		にょ nyo	⑱	ひゃ hya		ひゅ hyu		ひょ hyo
⑲	みゃ mya		みゅ myu		みょ myo	㉑	りゃ rya		りゅ ryu		りょ ryo

①	te n to u mu si	・	・	せみ	⑥	i nu	・	・	たぬき
②	ho ta ru	・	・	かまきり	⑦	ki tu ne	・	・	きつね
③	a ri	・	・	ほたる	⑧	ku ma	・	・	いぬ
④	se mi	・	・	てんとうむし	⑨	ta nu ki	・	・	きりん
⑤	ka ma ki ri	・	・	あり	⑩	ki ri n	・	・	くま

①	かき	②	みかん	③	すいか	④	りんご	⑤	ぶどう
⑥	はくさい	⑦	なすび	⑧	だいこん	⑨	たまねぎ	⑩	きゅうり
⑪	みそしる	⑫	ごはん	⑬	ぎゅうにく	⑭	からあげ	⑮	こんにゃく

30	ローマ字(2)	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	---------	--------------	-------------	---

のばす音は、上に線を書きます。例)ka rê「カレー」、râ me n「ラーメン」、kê ki「ケーキ」
小さい「っ」は、後の文字を二回書きます。例)ka ppa「かっぱ」、ne kko「ねっこ」、mo kki n「もっくん」

ローマ字に合う言葉を線でおすびましょう。(2 点×10 問=20 点)

①	sâ bi su	・	・	アパート	⑥	ha ra ppa	・	・	きっぷ
②	â mo n do	・	・	ノート	⑦	se kke n	・	・	せっけん
③	tê bu ru	・	・	アーモンド	⑧	ki tte	・	・	はらっぱ
④	a pâ to	・	・	サービス	⑨	ki ppu	・	・	とっくり
⑤	nô to	・	・	テーブル	⑩	to kku ri	・	・	きって

ローマ字に直しましょう。(2 点×10 問=20 点)

①	テープ	②	リレー	③	ピーマン	④	コーヒー	⑤	シーソー
⑥	ラッパ	⑦	ソックス	⑧	スコップ	⑨	ホットケーキ	⑩	ルーレット

「しゃ行」「ちゃ行」「じゃ行」「ふぁ行」はえいごに近いローマ字があります。例)sha「しゃ」、cho「ちょ」、ju「じゅ」、
人名や地名は、始めの文字を大文字で書きます。例)Yoshida Kazuya「よしだ かずや」

きれいになぞって書きましょう。(2 点×4 問=8 点)

①	しゃ	し	しゅ	しえ	しょ	②	ちゃ	ち	ちゅ	ちえ	ちょ
	sha	shi	shu	she	sho		cha	chi	chu	che	cho
③	じゃ	じ	じゅ	じえ	じょ	④	ふぁ	ふい	ふ	ふえ	ふぉ
	ja	ji	ju	je	jo		fa	fi	fu	fe	fo

言葉に合うローマ字を線でおすびましょう。(2 点×10 問=20 点)

①	しんや	・	・	Shô ko	⑥	ちひろ	・	・	Chi hi ro
②	しょうこ	・	・	Yû ji	⑦	ゆいち	・	・	I chi rô
③	じゅんこ	・	・	Ji rô	⑧	いちろう	・	・	Yû i chi
④	じろう	・	・	Shi n ya	⑨	ふみや	・	・	Fû ka
⑤	ゆじ	・	・	Ju n ko	⑩	ふうか	・	・	Fu mi ya

下線部はえいごに近いローマ字を使って、ローマ字に直しましょう。(2 点×10 問=20 点)

①	<u>しゃ</u> ん	②	<u>ちり</u> とり	③	<u>ちょ</u> きん	④	<u>じしゃ</u> く	⑤	<u>ふ</u> どん
⑥	<u>シュ</u> ークリーム	⑦	<u>チ</u> ョーク	⑧	<u>ジュ</u> ース	⑨	<u>ファッ</u> シヨ	⑩	<u>チュ</u> ーリップ

自分の名前と、住んでいる都道府県を、ローマ字で書きましょう。(6 点×2 問=12 点)

自分の名前…	都道府県…
--------	-------

33	夏の詩を読もう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	---------	--------------	-------------	---

たとえを使ったり、言葉の順序を入れかえたりすると、文の印象を深めることができます。

例) 列車にて 遠く見ている 向日葵は 少年のふる 帽子のごとし → ひまわりをぼうしにたとえている。

例) スイミーはおよいだ、くらい海のそこを。 → 「スイミーはくらい海のそこをおよいだ」より印象が深まる。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

俳句とは五・七・五の十七字からなる詩で、短歌とは五・七・五・七・七の三十一字からなる詩です。

俳句は季節を表す語(季語)を入れるというきまりがありますが、短歌は季語を入れるというきまりはありません。

俳句の中で、感動の中心となる言葉のあとには、「や」「かな」「けり」などがつきます。

A	向日葵は 金の油を 身にあびて ゆらりと高し 日のちひささよ ひまわりが金の油を体にあびてゆらりと高く伸びているのを見ると、太陽が小さく思える。	前田 夕暮	
B	もらひくる 茶わんの中の 金魚かな もらってきた金魚が、茶わんの中で元気に泳いでいるなあ。	内藤 鳴雪	
C	ところてん 煙のごとく しず おり ところてんがけむりみたいにしずんでいる。	日野 草城	

上の俳句について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 5 問 = 50 点)

①	A の「金の油を身にあびて」とは、ひまわりのどのような様子ですか。	太陽のようにかがやいている。	太陽の光をあびてかがやいている。	太陽の光をすってかがやいている。
②	B で、感動の中心となる言葉は何ですか。	もらひくる	茶わん(の中の)	金魚(かな)
③	C の季語と季節は何ですか。	季語…ところてん 季節…春	季語…けむり 季節…夏	季語…ところてん 季節…夏
④	A、B、C の中で短歌はどれですか。	A	B	B と C
⑤	詩の印象を深めるためのくふうとして、A と C に共通していることは何ですか。	たとえを使っている。	言葉の順番を入れかえている。	あえて音数をくずしている。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

ふしぎ	金子 みずゐ
①	わたしはふしぎでたまらない、黒い雲からふる雨が、銀にひかっていることが。
②	わたしはふしぎでたまらない、青いくわの葉たべている、かいこが白くなることが。
③	わたしはふしぎでたまらない、たれもいじらぬ夕顔が、ひとりではらりと開くのが。
④	わたしはふしぎでたまらない、たれにきいてもわらってて、あたりまえだ、ということが。

上の詩について答えましょう。(10 点 × 3 問 = 30 点)

①	この詩は、印象を深めるために、言葉の順序を入れかえています。①をふつうの順序に直して書きましょう。
②	この詩で、作者の心につねにうかんでいる言葉は何ですか。詩の中からぬき出しましょう。
③	④で、作者は何がふしぎだと思っていますか。

39	しゅうしょくご 修飾語	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	----------------	--------------	-------------	---

「どんな」や「どのように」を表す言葉を修飾語といいます。修飾語は、他の言葉をくわしく説明する働きがあります。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

「だれが(何が)」「だれは(何は)」に当たる言葉を主語といいます。

「どうする」「どんなだ」「何だ」に当たる言葉を述語といいます。

「犬が走る。」という文では、「犬が」が主語、「走る」が述語です。

「どんな」や「どのように」を表す言葉を修飾語といいます。

「大きい犬が、元気に走る。」という文では、「大きい」と「元気に」が修飾語です。

「大きい」という言葉は「どんな」犬なのかを説明し、「元気に」という言葉は「どのように」走るのかを説明しています。



次の文の主語と述語をぬき出しましょう。(6 点 × 5 問 = 30 点)

例	白い花が、きれいにさいた。		①	大つぶの雨が、はげしくふった。	
	主語	述語		主語	述語
	花が	さいた			
②	真っ赤な太陽が、地平線にしずむ。		③	たけのこの頭が、土から出る。	
	主語	述語		主語	述語
④	お母さんが作ったケーキは、とてもおいしい。		⑤	わたしのお父さんは、中学校の先生だ。	
	主語	述語		主語	述語

次の文の主語を修飾する語と述語を修飾する語を一つずつぬき出しましょう。(6 点 × 5 問 = 30 点)

例	白い花が、きれいにさいた。		①	わたしの兄は、アメリカに行った。	
	主語を修飾する語	述語を修飾する語		主語を修飾する語	述語を修飾する語
	白い	きれいに			
②	次のオリンピックは、東京で開かれる。		③	やさしいお母さんが、きのうおこった。	
	主語を修飾する語	述語を修飾する語		主語を修飾する語	述語を修飾する語
④	サッカーの練習は、とても楽しい。		⑤	国語のテストは、少しむずかしかった。	
	主語を修飾する語	述語を修飾する語		主語を修飾する語	述語を修飾する語

次の各文から修飾語を三つずつ見つけ、○をしましょう。(6 点 × 5 問 = 30 点)

①	私の妹は、きのう学校を休んだ。
②	今日、ひまわりの花がきれいにさいた。
③	小さな女の子が、私になっこり笑った。
④	今年の発表会は、土曜日に体育館で開かれる。
⑤	見たこともない動物が、先週外国で見つかった。

文章を書くときには、伝える目的や形式を考えて書くことが大切です。

声に出して読みましょう。(20 点 × 1 問 = 20 点)

川田さんは、さいがいにそなえて家族で気をつけることを、ポスターにまとめることにしました。

そこで、家族全員に、気をつけることや用意しておくもの聞いて、メモに整理しました。

川田さんは、メモをもとに、ポスターを作りました。メモとポスターをくらべてみましょう。

川田さんのメモ

①

タオル
ひじょう食
水
新聞紙
かい中電灯
ビニールぶくろ

②

ハンカチ
笛
電話用のお金
電話番号のメモ

③

名前をよばれたら、大きな声で返事する。
みんなとはぐれたら、学校に行く。

川田さんのポスター

いざというときのために

●みんなで用意しよう

6 か月に一度、使えるかどうか、たしかめましょう。
戸だなの中の、ひじょう用ぶくろに入れておきます。

●一人一人が用意しよう

ひなんするときに、一人で行動することもあります。
身の回りのものや連らくを取るためのものです。

●行動するときに、気をつけよう

名前をよばれたら、大きな声で返事しましょう。
みんなとはぐれたら、学校に行きましょう。

タオル、ひじょう食、水、
新聞紙、かい中電灯、
ビニールぶくろ

ハンカチ、笛、
電話用のお金、
電話番号のメモ



上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 3 問 = 30 点)

①	川田さんのメモの ① に合う言葉はどれですか。	行動するときに注意すること	一人一人が用意するもの	家族で用意するもの
②	川田さんのメモの ② に合う言葉はどれですか。	行動するときに注意すること	一人一人が用意するもの	家族で用意するもの
③	川田さんのメモの ③ に合う言葉はどれですか。	行動するときに注意すること	一人一人が用意するもの	家族で用意するもの

上の文章について答えましょう。(10 点 × 5 問 = 50 点)

①	このポスターは、何についてまとめたものですか。
②	メモとポスターは、どちらを先に作ったほうがいいですか。
③	ひじょう用ぶくろは、どこに入れてありますか。
④	「一人一人が用意するもの」の中で、「連絡を取るためのもの」は何と何ですか。
⑤	みんなとはぐれたら、どこに行けばいいですか。

61	百人一首	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	------	--------------	-------------	---

短歌は、五・七・五・七・七の三十一音で表される詩で、前半の「五・七・五」を上かみの句、後半の「七・七」を下しもの句といいます。
声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

みなさんは、「百人一首」を知っていますか。
「百人一首」は、昔の有名な短歌を百首集めたもので、今でも、かるたの形で多くの人々に親しまれています。
短歌は、五・七・五・七・七の三十一音で表される短い詩です。
千年以上前に日本で生まれました。
昔の人は、季節や自然、人生、人を思う心などを短歌によみ、たがいに伝え合っていました。
声に出して読んでみましょう。



A	嵐吹く 三室の山の もみぢ葉は 龍田の川の 錦なりけり あらしがふきおろす三室山のもみぢの葉は、龍田川の錦織物のようだなあ。	能因 法師	
B	久方の 光のとけき 春の日に しづ心なく 花のちるらむ 日の光ものどかな春の日なのに、しずかな心もなく、花は散っている。	紀 友則	
C	ほととぎす 鳴きつる方を ながむれば ただ有明の 月ぞ残れる ほととぎすが鳴いた方向をながめると、夜明けの空に、ただ月だけが残っている	後徳大寺 左大臣	



上の文章について、()に合う言葉を書きましょう。(10 点 × 5 問 = 50 点)

①	「百人一首」とは、どんなものですか。 ()もの。
②	「百人一首」は、今はどのような形で親しまれていますか。 ()の形。
③	短歌は、いくつの音でできていますか。 ()音。
④	短歌は、いつ、どこで生まれた詩ですか。 ()前に、()で生まれた詩。
⑤	昔の人は、何を短歌によみ、たがいに伝え合っていましたか。 ()や()、()、()など。

上の短歌について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 4 問 = 40 点)

①	A の短歌が表す季節は何ですか。 春 夏 秋
②	B の短歌に出てくる「花」は、何の花だと思いますか。 さくらの花 ひまわりの花 きくの花
③	C の短歌に出てくる「有明」は、一日のうちのどの時間帯を表していますか。 夜明け 夕方 夜中
④	C の短歌は、どこからが下の句ですか。 ながむれば ただ有明の 月ぞ残れる

1 - 2 3 4 - 5



72	同じ読み方の漢字	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	----------	--------------	-------------	---

読み方が同じでも、意味や書き方がちがう漢字に注意しましょう。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

漢字は、一字一字が決まった意味を表しています。
そのため、読み方が同じでも、意味はそれぞれちがいます。
文を書くときには、一つ一つの言葉がどんな意味を表しているかよく考えて、正しい漢字を書くように気をつけましょう。
同じ読み方の漢字がいくつもあるときには、注意しましょう。



下線部の言葉を、漢字を使って書きましょう。(5 点 × 10 問 = 50 点)

①	きょうりよくなチームと対戦する。 みんなできょうりよくしてがんばる。	②	水泳にはしんがある。 自分しんの行いをふり返る。
③	わたしいがい、みんな男子だった。 昨日、いがいな人物を見かけた。	④	わたしのチームに、心強いみかたがくわる。 今までとみかたを変えて考えてみる。
⑤	バナナはしょうかがいい。 近所の火事をしょうかする。	⑥	良い心がけにかんしんする。 こん虫にかんしんがある。
⑦	部屋のまどをあける。 夜があける。	⑧	わり算の計算があう。 駅で友達にあう。
⑨	父が大声ではなす。 子犬を庭にはなす。	⑩	はさみで画用紙をきる。 新しい洋服をきる。

慣用句と意味を線でおすびましょう。(4 点 × 5 問 = 20 点)

①	ブレーキをかける。	・	・	物事の進行や活動をおさえたり止めたりする。
②	ハードルが上がる。	・	・	おどろく。
③	きもをつぶす。	・	・	はずかしくて顔が赤くなる。
④	顔を立てる。	・	・	目標のレベルが高くなる。
⑤	顔から火が出る。	・	・	人の体面がたもたれるようにする。

次の言葉を使って、短い文を作りましょう。(10 点 × 2 問 = 20 点)

①	「なぜ、…でしょうか」
②	「まるで…のように」

79	四年の漢字テスト(1)	制限時間 20分	合格点 80点	点
四年で学習した200字の漢字をテストしましょう。				

漢字で書きましょう。(3点×30問＝90点)

①	がっき	そうこ		②	きぼう	つた		③	ともばたら	はかせ	
		の				を				きの	
④	すだ	きろく		⑤	よ	けっか	のこ	⑥	きかんしゃ	す	
		ちの				い				が	
⑦	じゅんい	さ		⑧	れんぞく	と	ち	⑨	せんきょ	とくひょう	
		に				で				の	
⑩	だいじんたち	やぶ		⑪	ぺんり	じてん		⑫	れいぶん	せつめい	
		に				な				で	
⑬	しゅうへん	たても		⑭	ひつよう	りょう	つつ	⑮	りょうきん	しゅるい	
		の				な				の	
⑯	いんさつ	あんない		⑰	くんれん	ほうほう		⑱	ねったい	ぞう	あい
		の				の				の	
⑲	さいこう	とくしょう		⑳	くだ	しお	きよ	㉑	かくえき	ていしゃ	
		の				を				に	
㉒	うちがわ	かんさつ		㉓	じんこうてき	ぼくじょう		㉔	まつ	もくざい	や
		の				な				の	
㉕	こなゆき	つ		㉖	しつれい	ちょうかん		㉗	はた	せき	お
		が				な				を	
㉘	うめ	しず	くわ	㉙	ゆびわ	かんせい		㉚	そつぎょうしき	がっしょう	
		を				が				の	

読み方を書きましょう。(2点×5問＝10点)

例	がいでう	おれる	①		②	
	街灯	が	景色	が	初めての	実験
③			④		⑤	
	命令	を		泣いて		胃腸
		告げる		喜ぶ		を
						治す

80	四年の漢字テスト(2)	制限時間 20分	合格点 80点	点
----	-------------	-------------	------------	---

四年で学習した200字の漢字をテストしましょう。

漢字で書きましょう。(3点×30問=90点)

①	ろくせいき れきし [] の []。	②	いちおくえん か [] を [] りる。	③	ふくぎちよう しん [] を [] じる。
④	いさ へいたい [] ましい []。	⑤	さんかひ せつやく [] の []。	⑥	わら げいにん まご お [] い [] の []。
⑦	ふけんこう ろうじん [] な []。	⑧	りくぐん きょうりよく [] に [] する。	⑨	おねん わか [] の [] れ。
⑩	きんか ちょきん [] で [] する。	⑪	いふく どく つ [] に [] が [] く。	⑫	おおさかふ なかま [] の []。
⑬	おっと すく もと [] に [] いを [] める。	⑭	ぎょせん けっこう [] が [] する。	⑮	かた やくそく ねが [] い [] を [] う。
⑯	えいよう きゅうしよく [] のある []。	⑰	なたね め はぶ [] の [] を [] く。	⑱	ひく さんみやく [] い []。
⑲	えいたんご おぼ [] を [] える。	⑳	いっちょうえん みまん [] []。	㉑	しんがた きかい [] の []。
㉒	あさ かわぞこ かこ [] い [] を [] む。	㉓	しょくどう ひるめし [] の []。	㉔	ぐんぶ かだい [] の []。
㉕	すいがい くろう [] に [] する。	㉖	もくひよう ぜんぜん [] が [] ない。	㉗	ちょっけい いじょう [] 3cm []。
㉘	ほっきよく きせつ [] の []。	㉙	じどう しめい [] の []。	㉚	どりよく かいりよう [] して [] する。

読み方を書きましょう。(2点×5問=10点)

例	かがみ てらす 鏡を照らす。	①	徒競走 試す。 徒競走を試す。	②	昨日は祝日だった。 昨日は祝日だった。
③	民族が栄える。	④	冷たい天候。	⑤	末っ子の出産。

1	4 年の漢字①	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
---	---------	--------------	-------------	---

漢字に共通している部分を、部首といいます。れい)紙、線、絵、細、組

漢字をていねいになぞりましょう。(2 点×8 問＝16 点)

	付ける はい 配付	付近 ふ ろく 付録		巣 す ばこ 巣箱	巣立ち す だ ふる す 古巣
	共に とも こうきょう 公共	共通点 きょうつうてん きょうどう 共同		覚める さ おぼ 覚える	自覚 じ かく み かく 味覚
	楽器 がっ き てっ き 鉄器	器用 き よう き ぐ 器具		働く はたら ともばたら 共働き	労働 ろう どう じつ どう 実働
	倉 くら こめぐら 米倉	倉庫 そう こ せんそう 船倉		包む つつ こ づつみ 小包	包そう ほう ほう たい 包帯

漢字で書きましょう。(5 点×15 問＝75 点)

①	つ しるし 印を 付 ける	②	ふ ざっし 雑誌の 付 ろく 録	③	とも し ぜん 自然と 共 に生きる
④	きょうつうてん 共通点 さが 探す	⑤	がっき 楽器 おと の音	⑥	くら 倉 とびら あ の扉を開ける
⑦	そうこ 倉庫 い 入れる	⑧	す とり 鳥の 巣 ちか に近づく	⑨	おぼ うた 歌を 覚 える
⑩	さ め 目を 覚 ます	⑪	じかく あに 兄としての 自覚	⑫	はたら 働 もの ちち 者の父
⑬	どう きび 厳しい 働 ろう	⑭	つつ はな 花がらの 包 がみ み紙	⑮	ほう きれいに 包 そうする。

読み方を書きましょう。(3 点×3 問＝9 点)

①	ほっかいどう 北海道 ゆきまつ の雪祭り	②	おちゅう どくしょ 読書に 夢中 になる	③	きんぎょ あか 赤い 金魚 か を飼う
---	--------------------------------	---	--------------------------------	---	-------------------------------

3	4 年の漢字②	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
---	---------	--------------	-------------	---

左につく部首を「へん」といいます。れい)紙、線、絵 → 「いとへん」 校、村、林 → 「きへん」

漢字をていねいになぞりましょう。(2 点×8 問＝16 点)

	案内 図案	名案 答案		伝える 手伝う	伝言 駅伝
	続ける 手続き	続発 続行		配達 伝達	達人 友達
	変わる 変化	変身 変形		大臣 家臣	重臣 臣下
	的 目的	具体的 人工的		種 種子	種目 業種

漢字で書きましょう。(5 点×15 問＝75 点)

①	めいあん 名案が浮かぶ	②	つづ 運動を続ける	③	ぞっこう 試合を続行する
④	か 色が変わる	⑤	へんか 形が変化する	⑥	まと 矢を的に当てる
⑦	もくてき 目的を決める	⑧	つた 言葉で伝える	⑨	てつだ 母を手伝う
⑩	でん 伝説を残す	⑪	たつじん 空手の達人	⑫	だいじん 総理大臣
⑬	かしん 家臣の役目	⑭	たね すいかの種	⑮	しゅもく 運動会の種目

読み方を書きましょう。(3 点×3 問＝9 点)

①	でんごん 伝言をメモする	②	ともだち 大切な友達	③	しかくけい 四角形を描く
---	-----------------	---	---------------	---	-----------------

国語ノートには、だいたいの文や言葉をもとに、自分の考えを書いていきましょう。

声に出して読みましょう。(40点×1問＝40点)

四月十五日　こわれた千の楽器

今日のめあて　場面ごとに楽器たちの気持ちを読み取る。

会話に注目して、楽器たちの気持ちを考えよう。

「でも、できないなあ。こんなにこわれてしまっていて、できるはずがないよ。」

↓あきらめている。「はずがない」はぜったいにできないという気持ち。

「いや、できるかもしれない。いやいや、きっとできる。」

↓「できるかもしれない」から、「きっとできる」という強い気持ちに変わっている。

「できた。」「できた。」

↓あきらめている気持ちから、できてうれしい気持ちに変わった。

友「いやいや」という言葉から、強い気持ちが分かる。

今日のまとめ　楽器たちの気持ちの変化が、「できる。」という言葉の変化で分かった。

音読するときは、その時の楽器たちの気持ちが分かるように読んでみたい。



学習して分かっただいたいのことや、次の学習に生かしたいことなどを書く。

余白を取り、友だちの意見などを、書き加えられるようにする。

「今日のめあて」にそって、学習の中で考えることをはっきりとさせておく。

学習を進めていくうえで大切なことは、線で囲んで目立たせる。

上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10点×2問＝20点)

①	日づけは、どこに書きますか。	右上	左上	右下
②	学習を進めていくうえで大切なことは、どうしますか。	べつのノートに書く。	ほかの文と同じように書く。	線で囲んで目立たせる。

上の文章について答えましょう。(10点×4問＝40点)

①	今日のめあては何ですか。	場面ごとに楽器たちの気持ちを読み取る。
②	余白を取るのは、何のためですか。	友だちの意見などを、書き加えるため。
③	楽器たちの気持ちの変化は、何から分かりましたか。	「できる。」という言葉の変化
④	今日のまとめには、何を書きますか。	(学習して分かっただいたいのこと)や、次の学習に生かしたいことなどを書く。

10	音読みと訓読み	制限時間 20分	合格点 80点	点
----	---------	-------------	------------	---

漢字の読み方には「音」と「訓」の二種類があります。「山」という漢字の音読みは「サン」、訓読みは「やま」です。

声に出して読みましょう。(10点×1問=10点)

「音」は、日本に漢字が伝わったときの中国での発音をもとにした読み方です。→ 筆、柱、波、倉、横、炭
「訓」は、漢字の意味に合った日本語を当てはめた読み方です。→ 筆、柱、波、倉、横、炭

漢字を読んですぐ意味が分かるものや、送りがながつくものは、「訓」が多いです。

送りがなは漢字の読み方をはっきりさせる働きをします。→ 細い、細かい



上の文章について、()に合う言葉を書きましょう。(10点×2問=20点)

①	漢字の「音」とは、どのような読み方ですか。 (日本)に漢字が伝わったときの、(中国)での発音をもとにした読み方。
②	漢字の「訓」とは、どのような読み方ですか。 (漢字)の意味に合った(日本語)を当てはめた読み方。

漢字の読み方を、音読みならカタカナ、訓読みならひらがなで、書きましょう。(3点×20問=60点)

例	ガッキ 楽器の音	①	くら 倉の扉を開ける	②	ソウコ 倉庫に入れる
③	モクテキ 目的を決める	④	まと 矢を的に当てる	⑤	ヘンカ 変化する
⑥	かわる 色が変わる	⑦	たね すいかの種	⑧	シュモク 運動会の種目
⑨	つたえる 言葉で伝える	⑩	てつだう 母を手伝う	⑪	デンセツ 伝説を残す
⑫	さます 目を覚ます	⑬	ジカク 兄としての自覚	⑭	おぼえる 歌を覚える
⑮	カンケイ 関係がない	⑯	かかわる 宇宙の仕事に関わる	⑰	セキショ 関所を通る
⑱	なおる けがが治る	⑲	おさめる 国を治める	⑳	セイジ 国の政治を考える

()に当てはまる漢字の送りがなを書きましょう。(5点×2問=10点)

①	あと五分で発表会が始(まる)。 すぐにバレーボールの練習を始(める)。	②	平野さんと給食当番を代(わる)。 古いつつを新しいつつに代(える)。
---	--	---	---

20	案内しよう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-------	--------------	-------------	---

質問されたときは、相手の立場に立ち、その人が知りたいことは、どんなことなのかを考えて答えることが必要です。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

館内地図

えさやりとショーの時間

ラッコのえさやり	10:00	13:00	16:00
ペンギンのえさやり	10:30	14:30	
大水そうでのえさやり	11:00	15:30	
イルカのショー	10:00	13:00	15:00

ショーのいちばん前の列は、水がかかることがあるので注意。

レストラン…正午から午後 1 時は人が多く、行列ができる。

売店…おみやげ、食べ物、飲み物を買うことができます。

休けい所…食べ物を持ちこむことができます。

ペンギンのえさやりを見たいのですが、どこに行けばいいですか。

ペンギンのえさやりは、ペンギンの水そうで見られます。

ねったいぎょ 熱帯魚の水そうの前を通って、まっすぐ進んだつき当たりです。

次のえさやりは、午後二時三十分から始まります。

上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 6 問 = 60 点)

①	お客さんはどんな質問をしていますか。			
	ペンギンのえさやりの時間	ペンギンのえさやりの場所	ペンギンのえさやりの方法	
②	お客さんの質問の答えのほかに、案内係が加えて話したことは何ですか。			
	ペンギンのえさやりの時間	ペンギンのえさやりの場所	ペンギンのえさやりの方法	
③	お客さんが質問したのはいつごろですか。			
	10 時 30 分より前	10 時 30 分から 14 時 30 分の間	14 時 30 分より後	
④	一番多いのは何のえさやりですか。			
	ラッコのえさやり	ペンギンのえさやり	大水そうでのえさやり	
⑤	休けい所では何をすることができますか。			
	魚にえさをやることができます。	おみやげを買うことができます。	食べ物を持ちこむことができます。	
⑥	トイレはどこですか。			
	レストランと売店の間	休けい所と大水そうの間	休けい所とレストランの間	

午前十一時三十分、案内係として次の質問に答えるとき、()に合う言葉を書きましょう。(15 点 × 2 問 = 30 点)

①	イルカのショーは、何時ごろ行けば見られますか。
	次のイルカのショーは午後(1 時)に始まり、その次のショーは午後(3 時)に始まります。
	ショーの(いちばん前)の列は、(水がかかる)ことがあるので注意してください。
②	レストランはどこですか。
	レストランは、その売店と(大水そう)の間を通って、まっすぐ進んだつき当たりの角にあります。
	(正午)から午後(一時)は人が多く、(行列)があるので注意してください。

24	手紙を書こう	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	--------	--------------	-------------	---

手紙には、お願いやお礼、案内などいろいろな目的があります。目的に合った内容の手紙を書きましょう。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

手紙の書き方には形式があり、「前文」「本文」「末文」「後付け」の四つに分けて書きます。

「前文」では、書きたしのあいさつと、自分のしょうかいを書きます。

「本文」では、お願いすることと、お願いする理由などを分かりやすく書きます。

「末文」では、相手のことを気づかう文を書きます

「後付け」では、日づけ、自分の名前、相手の名前を書きます。



前文 初めてお便りします。わたしは南小学校の山中ゆまといいます。

本文 今日は、お願いがあって手紙を書きました。

わたしたちは今、日本の着物の歴史について学習しています。

吉田博物館にはそのしりょうがあると聞いたので、館長さんに、クラスみんなでお話をうかがいたいと思っています。

うかがう日時は、ご都合のよいときをお知らせしていただければありがたいです。

末文 おいそがしいとは思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

後付け 令和二年十月十五日

南小学校 四年一組 山中ゆま

吉田博物館 館長様



上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 3 問 = 30 点)

① 手紙は、いくつに分けて書きますか。

二つ

三つ

四つ

② 末文ではどのようなことを書きますか。

自分のしょうかい

相手のことを気づかう文

日づけ

③ 手紙を書くときの注意点として正しくないものはどれですか。

形式を守って書く。

ていねいな言葉づかいで書く。

思っていることを自由に書く。

上の文章を参考にして、手紙を書き直しましょう。(30 点 × 2 問 = 60 点)

① 目上の人に対して失礼のない言葉づかいになるよう、手紙を書き直しましょう。

初めて手紙を書くよ。わたしは東小学校四年二組の西川はるなだよ。お願いがあって手紙を書いたよ。

(例)初めてお便りします。

わたしは東小学校四年二組の西川はるなといいます。

お願いがあって手紙を書きました。

② 「図書館の人」に「きょうりゅう図かん(大竹出版)」という本をさがしてもらいたい」という手紙の本文を書きましょう。

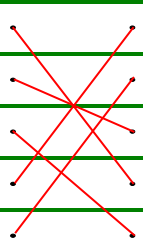
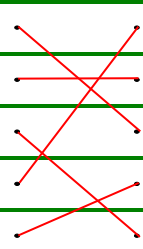
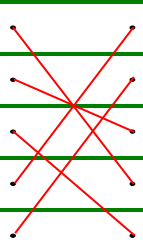
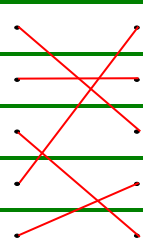
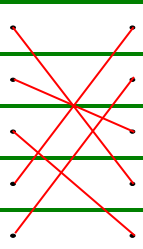
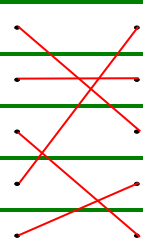
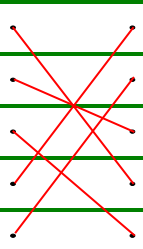
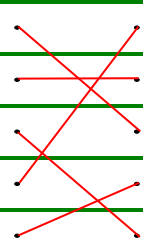
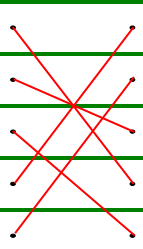
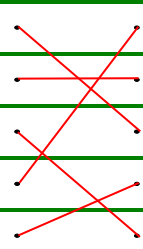
(例)今、わたしは「きょうりゅう図かん(大竹しゅっぱん)」という本をさがしています。そちらの図書館においてありますでしょうか。ありましたらぜひおかりしたいと思っています。調べていただけませんか。

29	ローマ字(1)	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
アルファベットと aiueo「アイウエオ」の組み合わせがローマ字のきほんになります。例)ko「こ」、ku「く」、go「ご」 ローマ字の間の y は小さい「やゆよ」を表します。例)kya「きゃ」、nyu「にゅ」、ryo「りょ」				

きれいになぞって書きましょう。(2 点×20 問=40 点)

①	あ	い	う	え	お	②	か	き	く	け	こ
	a	i	u	e	o		ka	ki	ku	ke	ko
③	さ	し	す	せ	そ	④	た	ち	つ	て	と
	sa	si	su	se	so		ta	ti	tu	te	to
⑤	な	に	ぬ	ね	の	⑥	は	ひ	ふ	へ	ほ
	na	ni	nu	ne	no		ha	hi	hu	he	ho
⑦	ま	み	む	め	も	⑧	や		ゆ		よ
	ma	mi	mu	me	mo		ya		yu		yo
⑨	ら	り	る	れ	ろ	⑩	わ		を		ん
	ra	ri	ru	re	ro		wa		wo		n
⑪	が	ぎ	ぐ	げ	ご	⑫	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ga	gi	gu	ge	go		za	zi	zu	ze	zo
⑬	だ	ぢ	づ	で	ど	⑭	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	da	di	du	de	do		ba	bi	bu	be	bo
⑮	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ	⑯	きゃ		きゅ		きょ
	pa	pi	pu	pe	po		kya		kyu		kyo
⑰	にゃ		にゅ		にょ	⑱	ひゃ		ひゅ		ひょ
	nya		nyu		nyo		hya		hyu		hyo
⑲	みゃ		みゅ		みょ	⑳	りゃ		りゅ		りょ
	mya		myu		myo		rya		ryu		ryo

ローマ字に合う言葉を線でおすびましょう。(3 点×10 問=30 点)

①	te n to u mu si		せみ	⑥	i nu		たぬき
②	ho ta ru		かまきり	⑦	ki tu ne		きつね
③	a ri		ほたる	⑧	ku ma		いぬ
④	se mi		てんとうむし	⑨	ta nu ki		きりん
⑤	ka ma ki ri		あり	⑩	ki ri n		くま

ローマ字に直しましょう。(2 点×15 問=30 点)

①	かき	②	みかん	③	すいか	④	りんご	⑤	ぶどう
	ka ki		mi ka n		su i ka		ri ngo		bu do u
⑥	はくさい	⑦	なすび	⑧	だいこん	⑨	たまねぎ	⑩	きゅうり
	ha ku sa i		na su bi		da i ko n		ta ma ne gi		kyu u ri
⑪	みそしる	⑫	ごはん	⑬	ぎゅうにく	⑭	からあげ	⑮	こんにゃく
	mi so si ru		go ha n		gyu u ni ku		ka ra a ge		kon nya ku

30	ローマ字(2)	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	---------	--------------	-------------	---

のばす音は、上に線を書きます。例)ka rê「カレー」、râ me n「ラーメン」、kê ki「ケーキ」
小さい「っ」は、後の文字を二回書きます。例)ka ppa「かっぱ」、ne kko「ねっこ」、mo kki n「もっくん」

ローマ字に合う言葉を線でおすびましょう。(2 点×10 問=20 点)

①	sâ bi su	アパート	⑥	ha ra ppa	きっぷ
②	â mo n do	ノート	⑦	se kke n	せっけん
③	tê bu ru	アーモンド	⑧	ki tte	はらっぱ
④	a pâ to	サービス	⑨	ki ppu	とっくり
⑤	nô to	テーブル	⑩	to kku ri	きって

ローマ字に直しましょう。(2 点×10 問=20 点)

①	テープ	②	リレー	③	ピーマン	④	コーヒー	⑤	シーソー
	tê pu		ri rê		pî ma n		kô hî		sî sô
⑥	ラッパ	⑦	ソックス	⑧	スコップ	⑨	ホットケーキ	⑩	ルーレット
	ra ppa		so kku su		su ko ppu		ho tto kê ki		rû re tto

「しゃ行」「ちゃ行」「じゃ行」「ふぁ行」はえいごに近いローマ字があります。例)sha「しゃ」、cho「ちょ」、ju「じゅ」、
人名や地名は、始めの文字を大文字で書きます。例)Yoshida Kazuya「よしだ かずや」

きれいになぞって書きましょう。(2 点×4 問=8 点)

①	しゃ	し	しゅ	しえ	しょ	②	ちゃ	ち	ちゅ	ちえ	ちょ
	sha	shi	shu	she	sho		cha	chi	chu	che	cho
③	じゃ	じ	じゅ	じえ	じょ	④	ふぁ	ふい	ふ	ふえ	ふぉ
	ja	ji	ju	je	jo		fa	fi	fu	fe	fo

言葉に合うローマ字を線でおすびましょう。(2 点×10 問=20 点)

①	しんや	Shô ko	⑥	ちひろ	Chi hi ro
②	しょうこ	Yû ji	⑦	ゆいち	I chi rô
③	じゅんこ	Ji rô	⑧	いちろう	Yû i chi
④	じろう	Shi n ya	⑨	ふみや	Fû ka
⑤	ゆじ	Ju n ko	⑩	ふうか	Fu mi ya

下線部はえいごに近いローマ字を使って、ローマ字に直しましょう。(2 点×10 問=20 点)

①	<u>しゃ</u> しん	②	<u>ちり</u> とり	③	<u>ちょ</u> きん	④	<u>じしゃ</u> く	⑤	<u>ふ</u> どん
	sha shi n		chi ri to ri		cho ki n		ji sha ku		fu to n
⑥	<u>シュー</u> クリーム	⑦	<u>チョコ</u> ク	⑧	<u>ジュ</u> ース	⑨	<u>ファッ</u> ション	⑩	<u>チュ</u> ーリップ
	shûkurîmu		chô ku		jû su		fa ssho n		chû ri ppu

自分の名前と、住んでいる都道府県を、ローマ字で書きましょう。(6 点×2 問=12 点)

自分の名前…(例) Suzuki Ayaka	都道府県…(例) Hiroshima
------------------------	--------------------

33	夏の詩を読む	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	--------	--------------	-------------	---

たとえを使ったり、言葉の順序を入れかえたりすると、文の印象を深めることができます。

例) 列車にて 遠く見ている 向日葵は 少年のふる 帽子のごとし → ひまわりをぼうしにたとえている。

例) スイミーはおよいだ、くらい海のそこを。 → 「スイミーはくらい海のそこをおよいだ」より印象が深まる。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

俳句とは五・七・五の十七字からなる詩で、短歌とは五・七・五・七・七の三十一字からなる詩です。

俳句は季節を表す語(季語)を入れるというきまりがありますが、短歌は季語を入れるというきまりはありません。

俳句の中で、感動の中心となる言葉のあとには、「や」「かな」「けり」などがつきます。

A	向日葵は 金の油を 身にあびて ゆらりと高し 日のちひささよ ひまわりが金の油を体にあびてゆらりと高く伸びているのを見ると、太陽が小さく思える。	前田 夕暮	
B	もらひくる 茶わんの中の 金魚かな もらってきた金魚が、茶わんの中で元気に泳いでいるなあ。	内藤 鳴雪	
C	ところてん 煙のごとく 沈み居り ところてんがけむりみたいにしずんでいる。	日野 草城	

上の俳句について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 5 問 = 50 点)

①	A の「金の油を身にあびて」とは、ひまわりのどのような様子ですか。	太陽のようにかがやいている。	太陽の光をあびてかがやいている。	太陽の光をすってかがやいている。
②	B で、感動の中心となる言葉は何ですか。	もらひくる	茶わん(の中の)	金魚(かな)
③	C の季語と季節は何ですか。	季語…ところてん 季節…春	季語…けむり 季節…夏	季語…ところてん 季節…夏
④	A、B、C の中で短歌はどれですか。	A	B	B と C
⑤	詩の印象を深めるためのくふうとして、A と C に共通していることは何ですか。	たとえを使っている。	言葉の順番を入れかえている。	あえて音数をくずしている。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

ふしぎ	金子 みずすず
①	わたしはふしぎでたまらない、黒い雲からふる雨が、銀にひかっていることが。
②	わたしはふしぎでたまらない、青いくわの葉たべている、かいこが白くなることが。
③	わたしはふしぎでたまらない、たれもいじらぬ夕顔が、ひとりではぱりと開くのが。
④	わたしはふしぎでたまらない、たれにきいてもわらってて、あたりまえだ、ということが。

上の詩について答えましょう。(10 点 × 3 問 = 30 点)

①	この詩は、印象を深めるために、言葉の順序を入れかえています。①をふつうの順序に直して書きましょう。 黒い雲からふる雨が、銀にひかっていることがわたしはふしぎでたまらない。
②	この詩で、作者の心につねにうかんでいる言葉は何ですか。詩の中からぬき出しましょう。 わたしはふしぎでたまらない。
③	④で、作者は何がふしぎだと思っていますか。 自分が(ふしぎ)だと思っていることを、他の人たちは(あたりまえ)だと思っていること。

「どんな」や「どのように」を表す言葉を修飾語といいます。修飾語は、他の言葉をくわしく説明する働きがあります。

声に出して読みましょう。(10点×1問＝10点)

「だれが(何が)」「だれは(何は)」に当たる言葉を主語といいます。

「どうする」「どんなだ」「何だ」に当たる言葉を述語といいます。

「犬が走る。」という文では、「犬が」が主語、「走る」が述語です。

「どんな」や「どのように」を表す言葉を修飾語といいます。

「大きい犬が、元気に走る。」という文では、「大きい」と「元気に」が修飾語です。

「大きい」という言葉は「どんな」犬なのかを説明し、「元気に」という言葉は「どのように」走るのかを説明しています。



次の文の主語と述語をぬき出しましょう。(6点×5問＝30点)

例	白い花が、きれいにさいた。		①	大つぶの雨が、はげしくふった。	
	主語	述語		主語	述語
	花が	さいた		雨が	ふった
②	真っ赤な太陽が、地平線にしずむ。		③	たけのこの頭が、土から出る。	
	主語	述語		主語	述語
	太陽が	しずむ		頭が	出る
④	お母さんが作ったケーキは、とてもおいしい。		⑤	わたしのお父さんは、中学校の先生だ。	
	主語	述語		主語	述語
	ケーキは	おいしい		お父さんは	先生だ

次の文の主語を修飾する語と述語を修飾する語を一つずつぬき出しましょう。(6点×5問＝30点)

例	白い花が、きれいにさいた。		①	わたしの兄は、アメリカに行った。	
	主語を修飾する語	述語を修飾する語		主語を修飾する語	述語を修飾する語
	白い	きれいに		わたしの	アメリカに
②	次のオリンピックは、東京で開かれる。		③	やさしいお母さんが、きのうおこった。	
	主語を修飾する語	述語を修飾する語		主語を修飾する語	述語を修飾する語
	次の	東京で		やさしい	きのう
④	サッカーの練習は、とても楽しい。		⑤	国語のテストは、少しむずかしかった。	
	主語を修飾する語	述語を修飾する語		主語を修飾する語	述語を修飾する語
	サッカーの	とても		国語の	少し

次の各文から修飾語を三つずつ見つけ、○をしましょう。(6点×5問＝30点)

①	私の妹は、きのう学校を休んだ。
②	今日、ひまわりの花がきれいにさいた。
③	小さな女の子が、私にっこり笑った。
④	今年の発表会は、土曜日に体育館で開かれる。
⑤	見たこともない動物が、先週外国で見つかった。

文章を書くときには、伝える目的や形式を考えて書くことが大切です。

声に出して読みましょう。(20 点 × 1 問 = 20 点)

川田さんは、さいがいにそなえて家族で気をつけることを、ポスターにまとめることにしました。

そこで、家族全員に、気をつけることや用意しておくもの聞いて、メモに整理しました。

川田さんは、メモをもとに、ポスターを作りました。メモとポスターをくらべてみましょう。

川田さんのメモ

①

タオル
ひじょう食
水
新聞紙
かい中電灯
ビニールぶくろ

②

ハンカチ
笛
電話用のお金
電話番号のメモ

③

名前をよばれたら、大きな声で返事する。
みんなとはぐれたら、学校に行く。

川田さんのポスター

いざというときのために

●みんなで用意しよう

6 か月に一度、使えるかどうか、たしかめましょう。
戸だなの中の、ひじょう用ぶくろに入れておきます。

●一人一人が用意しよう

ひなんするときに、一人で行動することもあります。
身の回りのものや連らくを取るためのものです。

●行動するときに、気をつけよう

名前をよばれたら、大きな声で返事しましょう。
みんなとはぐれたら、学校に行きましょう。

タオル、ひじょう食、水、
新聞紙、かい中電灯、
ビニールぶくろ

ハンカチ、笛、
電話用のお金、
電話番号のメモ



上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 3 問 = 30 点)

①	川田さんのメモの ① に合う言葉はどれですか。	行動するときに注意すること	一人一人が用意するもの	家族で用意するもの
②	川田さんのメモの ② に合う言葉はどれですか。	行動するときに注意すること	一人一人が用意するもの	家族で用意するもの
③	川田さんのメモの ③ に合う言葉はどれですか。	行動するときに注意すること	一人一人が用意するもの	家族で用意するもの

上の文章について答えましょう。(10 点 × 5 問 = 50 点)

①	このポスターは、何についてまとめたものですか。 (例)さいがいにそなえて家族で気をつけること
②	メモとポスターは、どちらを先に作ったほうがいいですか。 メモ
③	ひじょう用ぶくろは、どこに入れてありますか。 戸だなの中
④	「一人一人が用意するもの」の中で、「連絡を取るためのもの」は何と何ですか。 電話用のお金と電話番号のメモ
⑤	みんなとはぐれたら、どこに行けばいいですか。 学校

短歌は、五・七・五・七・七の三十一音で表される詩で、前半の「五・七・五」を上かみの句、後半の「七・七」を下しもの句といいます。



(季節)や(自然)、(人生)、(人を思う心)など。

月ぞ残れる

63	文章の構成	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	-------	--------------	-------------	---

自分の考えを文章にするとき、まず題材をさがし、次に三つの構成に分けて書き、最後に書き終わった文章を見直します。

声に出して読みましょう。(20 点 × 1 問 = 20 点)

自分の考えを文章にする時の手順

- ① 文章の題材として、気づいたことやふしぎに思うことについて考える。
- ② 文章を三つに分けて、「始め」で自分の考え、「中」で考えの理由やきっかけとなった出来事、「終わり」で伝えたいことを書く。
- ③ 書き終わったら、漢字や言葉づかいのまちがいがいいか見直し、より分かりやすい文章になるように仕上げる。

上の文章について、()に合う言葉を書きましょう。(10 点 × 2 問 = 20 点)

- ① 文章を「始め」「中」「終わり」の三つに分けたとき、「中」では何を書きますか。

考えの(理由)や(きっかけとなった出来事)を書く。

- ② 文章を書き終わったら、何をしますか。

(漢字)や(言葉づかい)のまちがいがいいか見直す。

声に出して読みましょう。(20 点 × 1 問 = 20 点)

「包み紙をさい利用しよう」 四年一組 野村 れな

- ① みなさんは、プレゼントをもらったとき、包み紙をどうしていますか。
わたしは、包み紙をさい利用するとよいと思います。

- ② そう考えた理由は、二つあります。
一つは、包み紙をすててしまうのはもったいないと思うからです。
もう一つの理由は、プレゼントにはくれた人の気持ちがこもっているので、包み紙もだいじにしたいと思うからです。

- ③ わたしが、このことを考えたきっかけは、この前のたん生日に、山川さんからプレゼントをもらったことです。
プレゼントの中身は、わたしがほしかったノートやカラーペンなどの文ぼう具でした。
家に帰って、プレゼントを出して、包んであった紙とリボンをすてようとしたとき、とてもきれいな青色の紙だったので、もったいないと思いました。ていねいに包みを開けたので、やぶれていなかったし、あまりしわもありませんでした。
プレゼントをくれたときに、山川さんが、「れなちゃんは青い色が好きだから、青い包み紙とリボンにしてもらったよ。」と言ってくれたのを思い出すと、やはりすてるのはもったいないと思いました。

- ④ どうしようかなと考えていたら、お母さんが、「包み紙を折って、本のカバーを作ってみたら。」と教えてくれました。
それで、本のカバーを作りました。青色のきれいなカバーができました。
学校で山川さんに見せると、喜んでくれたので、わたしはうれしくなりました。

- ⑤ このことから、わたしは、今まで包み紙をすててしまっていたけれど、何かにさい利用するとよいと思いました。
みなさんにも、ぜひ、さい利用してほしいと思います。



上の文章について、正しいものに○をしましょう。(10 点 × 4 問 = 40 点)

- ① 野村さんが自分の考えを書いているところは、どの段落ですか。

①と②

④と⑤

①と⑤

- ② 野村さんが「包み紙をさい利用するとよい」という考えをもった理由は、どの段落に書かれていますか。

②

③

④

- ③ 野村さんが「包み紙をさい利用するとよい」という考えをもったきっかけとなった出来事は、どの段落に書かれていますか。

①と②

③と④

④と⑤

- ④ この文章を、「始め」「中」「終わり」に分けると、どのような分け方になりますか。

① - ② - ③④⑤

① - ②③ - ④⑤

① - ②③④ - ⑤

72	同じ読み方の漢字	制限時間 20 分	合格点 80 点	点
----	----------	--------------	-------------	---

読み方が同じでも、意味や書き方がちがう漢字に注意しましょう。

声に出して読みましょう。(10 点 × 1 問 = 10 点)

漢字は、一字一字が決まった意味を表しています。

そのため、読み方が同じでも、意味はそれぞれちがいます。

文を書くときには、一つ一つの言葉がどんな意味を表しているかよく考えて、正しい漢字を書くように気をつけましょう。

同じ読み方の漢字がいくつもあるときには、注意しましょう。



下線部の言葉を、漢字を使って書きましょう。(5 点 × 10 問 = 50 点)

① きょうりよくなチームと対戦する。 みんなできょうりよくしてがんばる。	強力 協力	② 水泳にはしんがある。 自分しんの行いをふり返る。	自信 自身
③ わたしいがい、みんな男子だった。 昨日、いがいな人物を見かけた。	以外 意外	④ わたしのチームに、心強いみかたがくわる。 今までとみかたを変えて考えてみる。	味方 見方
⑤ バナナはしょうかがいい。 近所の火事をしょうかする。	消化 消火	⑥ 良い心がけにかんしんする。 こん虫にかんしんがある。	感心 关心
⑦ 部屋のまどをあける。 夜があける。	開ける 明ける	⑧ わり算の計算があう。 駅で友達にあう。	合う 会う
⑨ 父が大声ではなす。 子犬を庭にはなす。	話す 放す	⑩ はさみで画用紙をきる。 新しい洋服をきる。	切る 着る

慣用句と意味を線でおすびましょう。(4 点 × 5 問 = 20 点)

① ブレーキをかける。	物事の進行や活動をおさえたり止めたりする。
② ハードルが上がる。	おどろく。
③ きもをつぶす。	はずかしくて顔が赤くなる。
④ 顔を立てる。	目標のレベルが高くなる。
⑤ 顔から火が出る。	人の体面がたもたれるようにする。

次の言葉を使って、短い文を作りましょう。(10 点 × 2 問 = 20 点)

① 「なぜ、…でしょうか」	(例)なぜ、毎年春にさくらはさくのでしょうか。
② 「まるで…のように」	(例)その少年は、まるで風のように走りさった。

79	四年の漢字テスト(1)	制限時間 20分	合格点 80点	点
四年で学習した200字の漢字をテストしましょう。				

漢字で書きましょう。(3点×30問＝90点)

①	がっき そご	②	きぼう つた	③	ともばたら はかせ
楽器の倉庫。		希望を伝える。		共働きの博士。	
④	すだ きろく	⑤	よ けっか のこ	⑥	きかんしゃ す
巢立ちの記録。		良い結果を残す。		機関車が好きた。	
⑦	じゅんい さ	⑧	れんぞく と ち	⑨	せんきょ とくひょう
順位に差がある。		連続で飛び散る。		選挙の得票。	
⑩	だいじんたち やぶ	⑪	べんり じてん	⑫	れいぶん せつめい
大臣達に敗れる。		便利な辞典。		例文で説明する。	
⑬	しゅうへん たてもの	⑭	ひつよう りょう つつ	⑮	りょうきん しゅるい
周辺の建物。		必要な量を包む。		料金の種類。	
⑯	いんさつ あんない	⑰	くんれん ほうほう	⑱	ねったい ぞう あい
印刷の案内。		訓練の方法。		熱帯の象の愛。	
⑲	さいこう とくしょう	⑳	くだ しお きよ	㉑	かくえき ていしゃ
最高の特賞。		管を塩で清める。		各駅に停車する。	
㉒	うちがわ かんさつ	㉓	じんこうてき ぼくじょう	㉔	まつ もくざい や
内側の観察。		人工的な牧場。		松の木材を焼く。	
㉕	こなゆき つ	㉖	しつれい ちょうかん	㉗	はた せき お
粉雪が積もる。		失礼な長官。		旗を席に置く。	
㉘	うめ しず くわ	㉙	ゆびわ かんせい	㉚	そつぎょうしき がっしょう
梅を静かに加える。		指輪が完成する。		卒業式の合唱。	

読み方を書きましょう。(2点×5問＝10点)

例	がいどう おれる	①	けしき かわる	②	はじめて じっけん
街灯が折れる。		景色が変わる。		初めての実験。	
③	めいれい つげる	④	ないて よるこぶ	⑤	いちょう なおす
命令を告げる。		泣いて喜ぶ。		胃腸を治す。	

80	四年の漢字テスト(2)	制限時間 20分	合格点 80点	点
四年で学習した200字の漢字をテストしましょう。				

漢字で書きましょう。(3点×30問=90点)

①	ろくせい れきし 六世紀の歴史。	②	いちおくえん か 一億円を借る。	③	ふくぎちやう しん 副議長を信じる。
④	いさ へいたい 勇ましい兵隊。	⑤	さんかひ せつやく 参加費の節約。	⑥	わら げいにん まご お笑い芸人の孫。
⑦	ふけんこう ろうじん 不健康な老人。	⑧	りくぐん きやうりやく 陸軍に協力する。	⑨	むねん わか 無念の別れ。
⑩	きんか ちやきん 金貨で貯金する。	⑪	いふく どく つ 衣服に毒が付く。	⑫	おおさかふ なかも 大阪府の仲間。
⑬	おっと すく もと 夫に救いを求める。	⑭	ぎよせん けっこう 漁船が欠航する。	⑮	かた やくそく ねが 固い約束を願う。
⑯	えいよう きやうしよく 栄養のある給食。	⑰	なたね め はぶ 菜種の芽を省く。	⑱	ひく さんみやく 低い山脈。
⑲	えいたんご おぼ 英単語を覚える。	⑳	いっちやうえん みまん 一兆円未満。	㉑	しんがた きかい 新型の機械。
㉒	あさ かわぞこ かこ 浅い川底を囲む。	㉓	しょくどう ひるめし 食堂の昼飯。	㉔	ぐんぶ かだい 郡部の課題。
㉕	すいかい くろう 水害に苦勞する。	㉖	もくひやう ぜんぜん 目標が全然ない。	㉗	ちょつけい いじやう 直径3cm以上。
㉘	ほっきよく きせつ 北極の季節。	㉙	じどう しめい 児童の氏名。	㉚	どりよく かいりやう 努力して改良する。

読み方を書きましょう。(2点×5問=10点)

例	かがみ てらす 鏡を照らす。	①	ときやうそう ためす 徒競走を試す。	②	きのう しゅじつ 昨日は祝日だった。
③	みんぞく さかえる 民族が栄える。	④	つめたい てんこう 冷たい天候。	⑤	すえっこ しゅっさん 末っ子の出産。